

平成21年第3回  
笠間市議会定例会会議録 第2号

平成21年9月3日 午前10時00分開議

出席議員

議長	28	番	市	村	博	之	君
	1	番	小	磯	節	子	君
	2	番	石	田	安	夫	君
	3	番	姥	澤	幸	一	君
	4	番	野	口		圓	君
	5	番	藤	枝		浩	君
	6	番	鈴	木	裕	士	君
	7	番	鈴	木	貞	夫	君
	8	番	西	山		猛	君
	10	番	石	松	俊	雄	君
	11	番	畑	岡		進	君
	12	番	海老	澤		勝	君
	13	番	萩	原	瑞	子	君
	14	番	中	澤		猛	君
	15	番	上	野		登	君
	16	番	横	倉	き	ん	君
	18	番	大	関	久	義	君
	19	番	野	原	義	昭	君
	20	番	杉	山	一	秀	君
	21	番	柴	沼		広	君
	22	番	小園	江	一	三	君
	23	番	須	藤	勝	雄	君
	24	番	石	崎	勝	三	君
	26	番	常	井	好	美	君
	27	番	海老	澤	勝	男	君

欠席議員

	17	番	町	田	征	久	君
	25	番	竹	江		浩	君

出席説明者

市長	山口伸樹君
副市長	渡邊千明君
教育長	飯島勇君
市長公室長	青木繁君
総務部長	小松崎登君
市民生活部長	打越正男君
福祉部長	岡野正三君
保健衛生部長	仲村洋君
産業経済部長	岡井俊博君
都市建設部長	橋本雅晴君
上下水道部長	大和田俊郎君
教育次長	深澤悌二君
消防長	杉山豊君
会計管理者	光又千尋君
笠間支所長	藤枝勉君
岩間支所長	横田文夫君
監査委員事務局長	中村一男君

出席議会事務局職員

事務局長	高野幸洋
事務局次長	前嶋晃司
次長補佐	内桶秀男
主査	高野一
主幹	川野輪良子
事務補	篠崎三枝子

議事日程第2号

平成21年9月3日(木曜日)

午前10時開会

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 認定第1号 平成20年度笠間市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算認定について

認定第2号 平成20年度笠間市笠間水道事業会計決算認定について

- 日程第 3  
 認定第 3 号 平成20年度笠間市友部水道事業会計決算認定について  
 認定第 4 号 平成20年度笠間市岩間水道事業会計決算認定について  
 認定第 5 号 平成20年度笠間市工業用水道事業会計決算認定について  
 認定第 6 号 平成20年度笠間市立病院事業会計決算認定について  
 議案第64号 笠間市国民健康保険条例の一部を改正する条例について  
 議案第65号 笠間市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について  
 議案第66号 笠間市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について  
 議案第67号 市道路線の廃止及び認定について  
 議案第68号 平成21年度笠間市一般会計補正予算（第 5 号）  
 議案第69号 平成21年度笠間市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）  
 議案第70号 平成21年度笠間市老人保健特別会計補正予算（第 1 号）  
 議案第71号 平成21年度笠間市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）  
 議案第72号 平成21年度笠間市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）  
 議案第73号 平成21年度笠間市介護サービス事業特別会計補正予算（第 1 号）  
 議案第74号 平成21年度笠間市公共下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）  
 議案第75号 平成21年度笠間市立病院事業会計補正予算（第 2 号）  
 議案第76号 平成21年度笠間市笠間水道事業会計補正予算（第 2 号）  
 議案第77号 平成21年度笠間市友部水道事業会計補正予算（第 1 号）  
 議案第78号 平成21年度笠間市岩間水道事業会計補正予算（第 1 号）  
 議案第79号 平成21年度笠間市工業用水道事業会計補正予算（第 1 号）

1. 本日の会議に付した事件

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 認定第 1 号 平成20年度笠間市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算認定について

認定第 2 号 平成20年度笠間市笠間水道事業会計決算認定について

認定第 3 号 平成20年度笠間市友部水道事業会計決算認定について

認定第 4 号 平成20年度笠間市岩間水道事業会計決算認定について

認定第 5 号 平成20年度笠間市工業用水道事業会計決算認定について

認定第 6 号 平成20年度笠間市立病院事業会計決算認定について

日程第 3 議案第64号 笠間市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

議案第65号 笠間市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

- 議案第66号 笠間市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第67号 市道路線の廃止及び認定について
- 議案第68号 平成21年度笠間市一般会計補正予算（第5号）
- 議案第69号 平成21年度笠間市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 議案第70号 平成21年度笠間市老人保健特別会計補正予算（第1号）
- 議案第71号 平成21年度笠間市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 議案第72号 平成21年度笠間市介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 議案第73号 平成21年度笠間市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）
- 議案第74号 平成21年度笠間市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 議案第75号 平成21年度笠間市立病院事業会計補正予算（第2号）
- 議案第76号 平成21年度笠間市笠間水道事業会計補正予算（第2号）
- 議案第77号 平成21年度笠間市友部水道事業会計補正予算（第1号）
- 議案第78号 平成21年度笠間市岩間水道事業会計補正予算（第1号）
- 議案第79号 平成21年度笠間市工業用水道事業会計補正予算（第1号）

---

午前10時00分開議

開議の宣告

議長（市村博之君） 皆さんおはようございます。

ご報告申し上げます。

ただいまの出席議員は25名であります。本日の欠席議員は、17番町田征久君、25番竹江浩君であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議に、地方自治法第121条の規定により出席を求めた者及び議会事務局職員の出席者は、お手元に配付いたしました資料のとおりであります。

---

議事日程の報告

議長（市村博之君） 日程についてご報告申し上げます。

本日の議事日程につきましては、お手元に配付いたしました議事日程表のとおりといたします。

これより議事日程に入ります。

---

会議録署名議員の指名について

議長（市村博之君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により、3番蛭澤幸一君、4番野口 圓君を指名いたします。

---

認定第1号 平成20年度笠間市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算認定について  
認定第2号 平成20年度笠間市笠間水道事業会計決算認定について  
認定第3号 平成20年度笠間市友部水道事業会計決算認定について  
認定第4号 平成20年度笠間市岩間水道事業会計決算認定について  
認定第5号 平成20年度笠間市工業用水道事業会計決算認定について  
認定第6号 平成20年度笠間市立病院事業会計決算認定について

議長（市村博之君） 日程第2、認定第1号 平成20年度笠間市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算認定についてから認定第6号 平成20年度笠間市立病院事業会計決算認定についてまでの6件を一括議題といたします。

議案の説明は既に終了しております。

これより質疑に入ります。

質疑の通告がありましたので、発言を許可いたします。

16番横倉きん君。

16番（横倉きん君） 16番横倉きんです。

認定第1号 平成20年度笠間市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算について質疑を行います。

一般会計歳入歳出について伺います。

決算書2ページです。

固定資産税の不納欠損額が前年に比べ2倍近くになっていますが、要因は何なのでしょうか。

二つ目に、決算書1ページ、地方消費税交付金は前年と比較してどうか。増減の割合は何か。

3、歳出について、賃金、臨時雇とか嘱託職員等が前年に比べてふえているが、平成20年度実績について伺います。市の正規職員と臨時雇や嘱託職員等の非正規職員の数、非正規職員と正規職員の割合はどうなのか。特に幼稚園、保育所、図書館は非正規職員が多いが、前年度と比較してどうか。職種別の非正規職員の時給は幾らなのか、伺います。

二つ目には、国民健康保険特別会計歳入歳出決算について伺います。

平成20年度の収入済額は、前年に比べ4.5%、1億4,004万4,000円減収、収入未済額は前年比10.84%、不納欠損額も11.3%増となっています。

そこで伺います。

平成20年度の子ども2人の4人家族の国保税は所得で幾らになるのか、伺います。一つ

は、年間所得200万円、300万円、400万円、500万円、600万円の所得に対する国保税は幾らか。

二つ目には、平成20年度末の滞納世帯の滞納別額の分布はどのようになっているか、伺います。1万円未満、1万円以上5万円未満、5万円以上10万円未満、10万円以上30万円未満、30万円以上50万円未満、50万円以上。

次に、資格証明書、短期保険証の平成20年度の発行件数は何件か。

4点目として、平成20年度の国保会計の総収入に占める国庫支出金の割合は幾らか。また、前年度と比較してどうか、率もお願いします。

議長（市村博之君） 総務部長小松崎 登君。

総務部長（小松崎 登君） それでは、まず最初に、決算書の1ページの1款市税、2項固定資産税の不納欠損が前年度に比べまして2倍近くになっていると。その要因は何かというようなご質問にお答えをしたいと思います。

平成19年度の固定資産税の不納欠損額につきましては、8,335万5,129円でございます。それに対しまして、平成20年度の固定資産税不納欠損額は、記載のとおり1億5,803万2,473円でございます。対前年度と比較いたしますと、7,467万7,344円ふえているわけでありまして、その主な要因といたしましては、市内ショッピングセンター、それから地元企業等の倒産に伴います執行停止による欠損が主なものでございます。

次に、6款、1項の地方消費税交付金、前年度と比較してどうか、それから増減の割合は何%かというご質問でございます。

ご存じのとおり、地方消費税交付金につきましては、消費税5%のうち、1%が地方消費税といたしまして都道府県に交付されまして、その2分の1相当額が、市町村の人口、それから従業員数に応じて案分されまして市に交付されるものでございます。平成19年度の地方消費税交付金の決算額は7億4,128万5,000円であります。対しまして、平成20年度の地方消費税交付金は、決算額6億8,511万9,000円でございます。対前年度と比較いたしますと、金額にして5,616万6,000円の減、率にしまして7.6%の減ということでございます。

以上でございます。

議長（市村博之君） 市長公室長青木 繁君。

市長公室長（青木 繁君） 16番横倉議員の非正規職員についての質疑にお答えいたします。

まず、市の正規職員と臨時嘱託職員等の非正規員数でございますが、平成19年度の正規職員数801名、率で70.1%、非正規職員数が342名で29.9%、平成20年度の正規職員数は791名、68.8%、非正規職員数359名、31.2%となっております。平成20年度の非正規職員数359名には、新規事業としましてデマンド交通や、緊急雇用対策事業による雇用もこの中に含まれております。

次に、幼稚園における割合につきましては、平成19年度、平成20年度ともに正規職員が9名、60%、非正規職員が6名で40%です。

次に、保育所でございますが、19年度につきましては、正規職員が32名で47.1%、非正規職員が36名で52.9%、20年度につきましては、正規職員29名、44.6%、非正規が36名で55.4%でございます。

次に、図書館でございますが、平成19年度につきましては、正規が15名で35.7%、非正規が27名で64.3%、20年度につきましては、正規職員が17名で37%、非正規職員が29名で63%となっております。

次に、職種別の時給単価につきましては、一般事務が770円、技術職でございますが、これには保育士、教諭、司書、保健師、看護師、栄養士などが含まれておりまして950円でございます。調理員が920円、用務員が750円、学童保育が900円、それから土木作業員が900円、市立病院、これは有資格者で技師及び看護師でございますが、1,580円となっております。

以上でございます。

議長（市村博之君） 保健衛生部長仲村 洋君。

保健衛生部長（仲村 洋君） 平成20年度の子ども2人、4人家族の国保税の件でございますが、年間所得200万円の場合31万2,700円、300万円の場合40万9,700円、400万円の場合は49万7,600円、500万円の場合は56万9,600円、600万円の場合は59万円でございます。

2番目の質問でございますが、20年度末の数値につきましては、現在、システム上、さかのぼっての検索というのが非常に困難でございますので、21年の8月末の数字となりますが、滞納世帯の滞納額分布は、1万円未満につきましては517世帯、1万円から5万円については1,256世帯、5万円から10万円につきましては770世帯、10万円以上30万円未満については1,181世帯、30万円から50万円未満については477世帯、50万円以上については727世帯でございます。

3番目の質問ですが、資格証明書、短期保険証の平成20年度の発行件数につきましては、平成20年4月1日現在で、資格証明書150件、短期保険証1,513件でございます。

4番目の質問でございますが、国保会計の総収入に占める国庫支出金の割合ということでございますが、平成20年度の収入額77億6,471万5,994円のうち、国庫支出金については20億6,642万7,327円でございます。26.61%。前年度の比較ということでございますが、平成19年度の収入額78億2,029万4,585円でございますが、国庫支出金が21億5,140万7,415円、27.51%で、0.9%の減となっております。

以上でございます。

議長（市村博之君） 16番横倉きん君。

16番（横倉きん君） 消費税交付金ですが、5%の中の1%、その中の2分の1が市

町村ということで、減っているわけですが、笠間市としての売り上げ、その数字から見て、どのぐらいの売り上げ減が推測されるのか、お聞きします。

それから、国保の問題で、今、滞納世帯が10万円以下でかなり多くなっておりまして、その10万円以下ですと、合計で全体の割合がどのぐらいになっているか、もう一度お伺いします。

それから、国庫支出金の割合ですが、去年から見ると何%減になっているか、0.9とおっしゃったのか、その辺聞き取れなかったんですけども、再度。

議長（市村博之君） 総務部長小松崎 登君。

総務部長（小松崎 登君） 笠間市内の売上金がどのぐらいかということでございますけれども、これにつきましては、ちょっと手持ちがございませんで、この数字は笠間市内での数字は出ておりませんので、この数字を出すのはちょっと難しいかなと感じております。

先ほどの消費税の減のことでございますけれども、まずは、ご存じのように、不況によります消費税の落ち込みというのが大きな原因であるかと考えております。

それと、もう一つ要因としましては、国税の支払い、国の精算のルールの中で、11月末で基準日が決まっております、11月末で当該年度分と翌年度分と分けているような状況でございます、平成20年度におきましては、11月末最終日が日曜日という関係がありまして、前日の金曜日にやるか、週明けの月曜日にやるかというような選択ができるような状況であったようでございます。そういう状況でございます、当然、週明けの月曜日の申請が多くなったと。それに伴いましての減も影響しているというふうに感じているわけでございます。

そういうこともございまして、平成21年度については若干上がるのかなと感じているところでございます。

以上でございます。

議長（市村博之君） 保健衛生部長仲村 洋君。

保健衛生部長（仲村 洋君） 10万円以下の世帯といたしますと、滞納の部分でございますが、2,543世帯ということになります。国保加入者総数から見れば約19%ぐらいかなと、概算でございますが、考えております。

それから、国庫支出金については0.9%ということでございます。

議長（市村博之君） 16番横倉きん君。

一言申し上げます。質疑の範囲を超えないようにくれぐれもお願い申し上げます。

16番（横倉きん君） はい。

年間所得に対する国保税の額が今言われましたが、見てみると1割以上になっていますね、国保税。ほか健康保険組合やなんかとの比較ではどのように見ているか、ちょっとその辺お伺いしたいと思います。



議長（市村博之君） 保健衛生部長仲村 洋君。

保健衛生部長（仲村 洋君） 他の保険の関係につきましては、ちょっと資料ございませんので、お答えすることができませんので、ご了承お願いしたいと思います。

議長（市村博之君） 16番横倉きんさんに申し上げます。通告の範囲を超えていますので、くれぐれも注意を願います。

16番（横倉きん君） はい。

議長（市村博之君） 以上で質疑を終わります。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております認定第1号 平成20年度笠間市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算認定についてないし認定第6号 平成20年度笠間市立病院事業会計決算認定については、委員会条例第6条第1項及び第2項の規定により、8名の委員で構成する決算特別委員会を設置し、会議規則第37条第1項の規定により、この決算特別委員会に付託し審査いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（市村博之君） ご異議なしと認め、そのように決しました。

さらに、お諮りいたします。

ただいま設置されました決算特別委員会の委員の選任については、委員会条例第8条第1項の規定により、野口 圃君、鈴木裕士君、鈴木貞夫君、海老澤 勝君、杉山一秀君、小園江一三君、須藤勝雄君及び常井好美君の8名を指名したいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（市村博之君） ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました8名の諸君を決算特別委員会委員に選任することに決定しました。

---

議案第64号 笠間市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

議案第65号 笠間市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

議案第66号 笠間市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

議案第67号 市道路線の廃止及び認定について

議案第68号 平成21年度笠間市一般会計補正予算（第5号）

議案第69号 平成21年度笠間市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

議案第70号 平成21年度笠間市老人保健特別会計補正予算（第1号）

議案第71号 平成21年度笠間市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

議案第72号 平成21年度笠間市介護保険特別会計補正予算（第1号）

議案第73号 平成21年度笠間市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）

- 議案第74号 平成21年度笠間市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)  
議案第75号 平成21年度笠間市立病院事業会計補正予算(第2号)  
議案第76号 平成21年度笠間市笠間水道事業会計補正予算(第2号)  
議案第77号 平成21年度笠間市友部水道事業会計補正予算(第1号)  
議案第78号 平成21年度笠間市岩間水道事業会計補正予算(第1号)  
議案第79号 平成21年度笠間市工業用水道事業会計補正予算(第1号)

議長(市村博之君) 日程第3、議案第64号 笠間市国民健康保険条例の一部を改正する条例につきましてから議案第79号 平成21年度笠間市工業用水道事業会計補正予算(第1号)についてまでの16件を一括議題といたします。

議案の説明は既に終了しました。

これより質疑に入ります。

質疑の通告がありますので、発言を許可します。

16番横倉きん君。

16番(横倉きん君) 16番横倉きんです。

議案第65号 笠間市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について伺います。

現在の給水人口は何人か。二つ目に、笠間、友部、岩間水道事業の最大の県水の日量は。三つ目に、最大水量はいつ記録したものが。四つ目、それぞれの県水の契約水量は。五つ目に、年間の県水契約水量のうち、未利用水量とその金額はどうなっているか。現在の計画と新しい計画で、それぞれ1人当たりの1日の利用水量は幾らで試算しているのか、伺います。

議長(市村博之君) 上下水道部長大和田俊郎君。

上下水道部長(大和田俊郎君) 16番横倉議員の質疑にご説明いたします。

議案第65号 笠間市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例についてでございますが、現在の給水人口については、平成20年度水道事業会計決算書においても記載しておりますが、平成21年3月31日現在で、笠間水道事業では2万3,614人、友部水道事業では3万4,534人、岩間水道事業では1万4,707人で、合計7万2,855人でございます。

次に、1日の県水の最大給水量及び使用月日については、笠間水道事業は平成20年8月10日に日量7,040立方メートル、友部水道事業は平成20年8月13日に6,140立方メートル、岩間水道事業は平成20年6月24日に2,667立方メートルでございます。

次に、4番目の県水の契約水量でございますが、県とは茨城県中央広域水道用水供給事業において日量2万8,438立方メートルの協定水量を締結しておりますが、県水の契約水量については、現在、実績に応じ、笠間水道事業は6,700立方メートル、友部水道事業は5,300立方メートル、岩間水道事業は2,500立方メートルで、合計で1万4,500立方メー

トルで契約しております。

次に、未利用水量については、契約水量である日量1万4,500立方メートルを使用する日もありますので、安定供給を図る上では必要契約水量であることから、未利用水量はございません。

次に、6番目の現在の認可においての1人当たりの1日の使用水量は、最大で、笠間水道事業は423リットル、友部水道事業は406リットル、岩間水道事業は666リットルでございます。新しい計画では、1人391リットルで計算しております。

以上です。

議長（市村博之君） 16番横倉きん君の質疑を終わります。

以上で質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第64号 笠間市国民健康保険条例の一部を改正する条例についてないし議案第79号 平成21年度笠間市工業用水道事業会計補正予算(第1号)については、会議規則第37条第1項の規定により、お手元に配付いたしました議案付託区分表のとおり所管の常任委員会へ付託いたします。

---

散会の宣告

議長（市村博之君） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

次の本会議は9月14日に開きますので、ご参集ください。

なお、この後直ちに決算特別委員会を開きますので、委員は第1委員会室にお集まり願います。

午前10時25分散会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する

笠間市議会議長 市 村 博 之

署名議員 蛭 澤 幸 一

署名議員 野 口 圓